

# 登米高等学校

校訓 誠実 勤勉 進取



## 1 基本データ

創立：大正9年  
課程・学科：全日制課程・普通科  
生徒数：138名  
所在地：〒987-0702  
登米市登米町寺池桜小路3  
TEL：0220-52-2670  
FAX：0220-52-2671

ホームページアドレス：  
<https://tome-h.myswan.ed.jp/>  
電子メールアドレス：  
tome-h@od.myswan.ed.jp  
主な交通機関：  
JR気仙沼線柳津駅より登米市市民バス津山線  
「登米総合支所」下車 徒歩5分

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

to me

地域を支える人材育成のため、登米高校は良き伝統を継承して、新たな歴史の創造へと動き出しました。

夢実現のため、登高生は、授業や部活動、生徒会活動に全力で取り組んでいます。

登米高校は、頑張るみんなをあらゆる面で全力で応援します。

ここは、みんなが夢を叶えることができる高校です。

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

登米高校は、登米伊達氏2万1千石の城下町「みやぎの明治村」として名高い登米市登米町にあります。創立は大正9年4月、登米町立登米実科高等女学校として誕生しました。昭和2年、県への移管で宮城県立登米高等女学校と校名を改め、昭和23年の学制改革に伴い、宮城県登米高等学校に改称しました。翌昭和24年には男女共学校となり、昭和45年に商業科が設置され、商業科を併設する普通高校として40年以上地域に親しまれてきました。地域内の高校再編統合により平成29年3月に商業科が閉科となり、平成29年度には普通科のみの高校となりました。令和2年度に創立100周年を迎え、令和3年10月に記念式典が行われました。

### (2) 教育方針

- 確かな学力を身に付け、生徒の志望を達成させる教育
- 社会人として自立できる人間づくり
- 生徒・保護者・地域とともに歩み、信頼される学校づくり

### (3) 教育課程の特色

令和4年度からの新教育課程は、これまでと同様に、基礎・基本をおさえ、社会人としての自立と多様な希望進路を実現するための学力の定着を目指しています。1年生では進路探究を行いながら各教科をバランス良く学習し、2年生からは進路探究を更に深め、希望進路、適性、興味・関心などに応じた科目選択が行えるようになっていきます。

1年生で自分の進路への知見を広げ、2年生でそれを更に深めながら、希望進路に向けた学習を行います。そして3年生では、国公立・私立大学、短期大学、専門学校・各種学校への進学から民間就職、公務員といったそれぞれの進路希望に向けた多様な科目選択を行い、進路達成を目指します。

### (4) 行事・生徒会活動・部活動

#### <主な行事>

- 4月：入学式、対面式、実力テスト
- 5月：体育大会①、前期生徒総会
- 6月：第1回考査
- 7月：芸術鑑賞会
- 9月：第2回考査、生徒会役員選挙  
とよま秋祭り参加
- 10月：登高祭、後期生徒総会
- 11月：体育大会②、第3回考査
- 12月：インターンシップ(1学年)  
修学旅行(2学年)
- 1月：新春百人一首カルタ会
- 2月：第4回考査
- 3月：卒業式

#### <生徒会活動・部活動>

生徒会活動では、生徒会役員が中心となり実行委員と協力して、登高祭(文化祭)や体育大会などの各行事を自主的に企画・運営しています。また、学校の伝統を守り続けながらも時代に沿った校則改定に取り組んだり、岩手県大船渡市林野火災の募金活動を行うなど、活発に活動が行われています。

運動部では、カヌー部や陸上競技部が昨年度も各種大会・各種目で入賞をし、目覚ましい活躍を見せています。

文化部では、美術・写真部が県高校美術展をはじめ、各種美術展、写真展に出展しています。また、吹奏楽部は、11月に行われる定期演奏会や各種地域イベントへの参加により活発に活動し、総合文化部ボランティア班は、近隣の施設を訪問してボランティア活動を行っています。

部活動以外では、読書活動が盛んで、朝のSHR前の朝読書は23日目を迎え、読書活動優秀実践校として全国表彰されています。地域の小中学校との交流も盛んで、近隣の小学校や保育園での絵本や手作り紙芝居の「読み聞かせ」を行っています。また、令和7年度は、生徒会役員と総合文化部茶華道班の生徒中心に、アメリカの高校生と共に、華道を体験するなど異文化交流にも力を入れました。

### (5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
大学	14	10	16
短期大学	5	6	6
専各学校	8	21	35
就職(県内)	11	13	36
就職(県外)	2	2	3
その他	0	2	1
卒業生計	40	54	97

主な進路先(令和8年3月卒業生)

( )内は人数、(1)は省略

#### <大学>

東北学院大学(2)  
東北芸術工科大学  
東北文化学園大学  
宮城学院女子大学  
尚絅学院大学  
石巻専修大学(4)  
仙台大学(4)

#### <短期大学>

仙台赤門短期大学  
聖和学園短期大学  
仙台青葉学院短期大学(3)

#### <専修各種学校>

仙台医療秘書福祉&IT専門学校  
仙台医健・スポーツ専門学校  
仙台子ども専門学校  
仙台ECO動物海洋専門学校(2)  
仙台ダンス&ミュージック専門学校  
東京法律公務員専門学校仙台校

#### <就職：県内>

宮城県職員  
登米市職員  
日本郵便(株)東北支社  
トヨタ自動車東日本(株)  
(株)JR東日本テクノサービス  
アルプスアルパイン(株)仙台開発センター  
(株)登米村田製作所(2)  
F-LINE(株)  
迫りコー(株)  
エスピー食品(株)宮城工場

#### <就職：県外>

鹿島建物総合管理(株)  
(株)FTSライン

### 3 学校魅力発信

#### (1) 本校生徒の活躍

#### カヌー部 目指せ！インターハイ出場！

カヌー部は、女子8名・男子4名の計12名で活動しています。登米高校カヌー部は、全員高校から始めた初心者ですが、毎年全国規模の大会に出場する選手を輩出しています。



堅岡斗真さん（登米中出身）からのコメント

カヌー部の今年度の目標は、男子が「全員県トップで10位入り」、女子は「インターハイ出場」です。一人一人が目標を達成するために、日々コツコツと練習に取り組んでいます。困ったことがあれば、全員で助け合う素晴らしいチームです。時には厳しい練習もありますが、皆で支えあいながら、仲良く楽しい雰囲気です。初心者でも、自分の頑張り次第では、全国の舞台にまでいける部活なので、是非、私達とカヌーを楽しみませんか。

#### 軽音楽部 みんなに届け！登米高サウンド！



本校軽音楽部は地域に密着した活動を行っています。近隣の児童館への演奏や地域のお祭り等における依頼演奏など、音楽の力で地元を盛り上げ元気にしたいという思いを持って日々活動しています。

軽音部 及川真佐さん（中田中出身）からのコメント

現在、登米高校軽音楽部は2年生4名、1年生4名の計8名で活動しています。総合文化祭や学校行事での演奏、県対抗バンド合戦、地域のイベントなどに参加し、部員全員で楽しく練習に取り組んでいます。バンド毎に協力しながら技術アップを目指し、日々成長中です。これからも軽音楽の楽しさやバンドの魅力を沢山の人の心へ届けられるよう、仲間と力を合わせて元気に活動していきます。

#### (2) 学校行事

#### 体育大会

例年7月に、体育大会が行われます。学年クラス対抗で競い合い、クラス内だけでなく、学校全体の絆を深め合います。令和7年度は1日開催となり、フットサル・バレーボール・バスケットボール・ドッジボール・障害物競走・綱引きを実施し、白熱した試合を繰り広げました。



#### 登高祭（文化祭）

例年10月に文化祭を行っています。昨年度は、テーマを「僕らの青春爆発！」とし、1日目に校内発表、2日目に一般公開を行いました。吹奏楽部や軽音楽部の演奏、実行委員・生徒会など各団体による発表、有志による発表、PTAの方々によるバザー出店、風見鶏歴史資料室の一般公開など、見所満載の文化祭となりました。



#### 新春百人一首カルタ会

毎年1月に、図書館会場で百人一首かるた会が行われています。企画担当の図書委員が運営にあたり、伝統のカルタ会を成功させました。今年度、大接戦の末に優勝を勝ち取ったクラスは2年1組でした！



#### (3) 学校制服紹介

「登米高生としての自信と誇りが持てる制服」をコンセプトにした、歴史と伝統のある登米の町並みになじむオリジナル濃紺の詰め襟とブレザーです。女子は、リボンとネクタイがあり、自由にコーディネートを楽しむことができる制服です。令和4年度より、女子用スラックスも導入されました。



#### (4) 施設紹介



↑上は令和3年に改修工事を終えた体育館です。バスケットボールのゴールの出し入れが全て電動になり、バドミントンのコートが8面とれます。



↑上の音楽ホールは、学年集会や講話、吹奏楽部や軽音楽部の活動などで使用されています。



↑上の風見鶏歴史資料室には、登米高設立時や、それ以前からの歴史を偲ぶことができる貴重な資料が展示されています。



↑上は8月に行われた国際交流（生け花）の様子です。敷地内にある清明寮という施設で、アメリカの高校生と交流会を行いました。

### 4 在校生からのメッセージ

渡邊陽菜さん（米山中出身）からメッセージ

登米高校は歴史のある学校で、地域と連携したボランティア活動が定期的に行われています。また、部活動も活発に行われており、先輩も後輩も関係なく、一人ひとりが真剣に活動し、日々高められています。先生方は、勉強や部活、進路など様々なことを全力でサポートしてくれるので、文武両道でき、進路についてもまっすぐ進むことができます。また、公務員講習が毎月行われたり、自分の将来について相談に乗ってくれたり、自分の将来について深く考えることができます。ぜひ登米高校に来て、楽しく充実した高校生活を送りましょう。



大槻陽希さん（津山中出身）からメッセージ

登米高校は、登米町の中心部に佇む歴史ある学校です。多様な人達が在籍していて、各々目標を持ち、日々学業に励んでいます。それに加え、毎年輝かしい結果を残す部活動も多く、まさに文武両道を体現しているという特長があります。自分達が頑張りたい事に先生方も全力でサポートしてくださり、皆が個々のやりたいことに対して、やりがいを感じながら取り組んでいけることでやり抜く力を養える環境が整っています。個性豊かな学友と共に、是非ともこの登米高校で、目標に打ち込みながら、楽しく充実した学校生活を私達と築いていきましょう！

